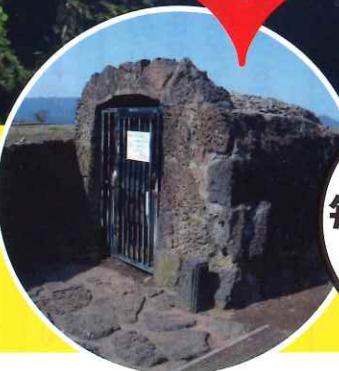


20万年の神秘が  
ここにある。

それは、大地の奇跡の  
ものがたり。

国指定天然記念物  
りゅう けい どう  
**竜溪洞**

だいこんしまだいにようがんずいどう  
(大根島第二熔岩隧道)



(原則として)  
毎週土・日の  
14:00~

**定時ガイド実施中**  
〔定員15名・年末年始を除く〕

ようこそ大根島へ！国指定天然記念物の熔岩洞窟  
「竜溪洞」は、ガイドの同行により見学が可能です。  
世界的にも稀な、奇跡の熔岩洞窟を探検しませんか！？

（定時ガイドの実施はシーズン・天候などにより変更の場合があります）

※竜溪洞の入洞にはガイドの同行（ガイド料500円・中学生以下無料）が必要です。  
また、天候等やむをえない事情により、ガイドを中止する場合がございます。  
詳しくは裏面の二次元コードにてご確認ください。

※竜溪洞内の動植物・鉱物などの持ち出しが禁止されています。また、洞内での飲食はできません。

■10名以上の団体様は平日ガイドのご予約もお受けしております。

出雲国ジオガイドの会 竜溪洞ガイドグループ



# 竜溪洞ってどんな場所？…実はスゴいところなんです !!!

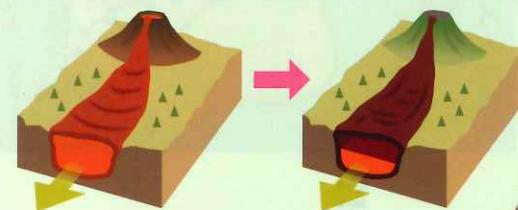
安全のため、見学の際は必ずガイドの指示に従ってください。

竜溪洞は、昭和8年(1933年)、道路工事の際に偶然発見され昭和10年6月に天然記念物に指定されました。

その珍奇な形状から竜神様のすみかになぞえられて「竜溪洞」と名付けられて現在に至ります。

約20万年前の陸上噴火によってできた大根島の成り立ちを語る貴重な場所として、その特異な生態系とともに学術研究の対象となっています。

## そもそも熔岩洞窟はどうやってできるの？



火山から熔岩が流れ出す。

熔岩は外側から冷却され  
固まるが内部は流れ続け  
空洞ができる。



みけの棚



## 【みけの棚】

火山性ガスが作った不思議なくぼみ

入口を降りて左手正面の壁面には、火山性ガスの抜け穴と考えられるくぼみがあり、神様へお供えする棚になぞらえて“みけの棚”と名付けられています。

その下には、きれいに固まった熔岩が流れた跡があります。



火口とバホイホイ熔岩

## 【神溜り】

世界でも大変貴重な、ドーム状屋根がある火口

竜溪洞は、洞窟の中で火口の様子が観察できる非常に稀な熔岩洞窟です。

特に、火口がドーム状の屋根で覆われているのは世界的にも大変珍しく貴重なものです。ここでは、地面に縄状の模様が観察できますが、これは「バホイホイ熔岩」と呼ばれ、大根島が陸上噴火でできた証でもあります。

\*写真は調査時のもので、洞内に照明はありません。また、観察は所定の位置からのみ可能です。



## 竜溪洞 定時ガイドのご案内

(原則として毎週土・日の14:00～ 長靴・懐中電灯は無料で貸出します)

島根半島・宍道湖中海(国引き)ジオパーク推進協議会認定ガイドが洞窟内をガイドします。当日の申し込みや、予約無しの来洞も可能ですが、定員に達したり天候等による中止、逆に観光シーズンはガイド回数を増やす場合がありますので、ガイド情報をご確認のうえご予約いただくと確実です。



ヨコエビの仲間



放線菌

## 光がない世界… 竜溪洞で暮らす 生き物達

洞窟内は真っ暗闇。竜溪洞はその独特な環境に適応した生き物や太古の昔から姿を変えていない生き物・菌類が棲み、生命の不思議さが観察できる場所です。

【お問合せ先】出雲国ジオガイドの会 竜溪洞ガイドグループ  
✉ izumo.geoguide@gmail.com